**職 務 経 歴 書**

20◯◯年◯◯月◯◯日現在

氏名　○○ ○○

**■職務経歴概要**

大学卒業後、◯◯株式会社へ入社。広報として8年間勤務。主には広報戦略とWEBでの企業ブランディングを担当。人事・経営に関するリリースの発信や報道発表会の運営にも携わってきました。入社4年目からは3名の部下を持ち、育成・マネジメントを経験。

WEBに関してはアクセス解析、ブランディング戦略に基づくサイト運営、メールマガジン、SNSの運用サポートも経験しています。

**年収を上げる職務経歴概要作成のポイント：経歴の要点のみを短く分かりやすくまとめる**

職務経歴概要は一読しただけで、これまでの経験が分かるようにまとめることがポイントです。何度も読み直して、余分な文章をそぎ落とした内容にしましょう。

職歴が1社の場合は、具体的にどのようなことをしているのか、短くまとめます。エントリーする企業が求職者に求めるスキルを考慮しながら、最適な経験を選びましょう。

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：自動車生産、販売

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役職** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 広報部　報道/社内広報業務  ・新商品の広報戦略策定、立案  ・商品やイベント等各種リリース作成業務  ・新聞各社、キーTV局の記者対応  ・報道発表会の運営、サポート  ・社内広報企画  【業務を通して学んだこと】  新聞社などマスコミ各社の対応で情報の最適な提供手段を学ぶことができました。 | 広報部従業員：5名 | 一般社員 |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 広報部　WEB業務  ・公式HP、SNS等のサイト運営/サポート  ・ブランディング戦略のWEBへの落とし込み  ・協力会社（HP制作会社等）への対応  ・HP改修業務のマネジメント  【業務を通して学んだこと】  SNSとHPを連動させたブランディング手法を身につけることができました。様々な分野の製品のリリースにも活かせるスキルが習得できたと考えております。 | 広報部従業員：6名 | 主任 |

**年収を上げる職務経歴作成のポイント：業務内容は箇条書きで見やすさを重視**

広報としての職務経歴を書く場合、業務内容はアピールしたい内容から順番に、箇条書きにしていきましょう。

そして同じ会社でも異動などによって複数の現場経験がある場合は、それぞれの現場で、区切りをつけて作成すると見やすくなります。

■**これまでの経験・技術・知識**

・広報業務（リリース作成、ブランディング、広報戦略等）

・プレゼン資料作成（PowerPoint）

・提案書、見積書作成（Word、PowerPoint）

・売上データ、発注管理等の管理表作成（Excel/IF関数、ピボットテーブル、vlookup）

**■取得資格**

20◯◯年◯◯月　普通自動車免許

20◯◯年◯◯月　TOEIC：850点

20◯◯年◯◯月　英検1級

**■自己PR**

私の強みは、広報業務の経験と資料作成スキルにあります。広報業務は8年間の経験の中では過去の販売記録を塗り替える製品の販売にも携わってきました。

WEBサイトに関してはマーケティングチームと連携して運営することで、WEB経由の販売で初年度◯◯◯◯円を記録し、販売目標は142％達成しています。

また広報資料は新聞社等マスコミ各社が求めるニーズに合わせて作成してきました。製品発表のプレゼンテーション資料作成も担当してきたため、広報としての資料作成スキルには強みがあると自負しております。

これらの経験を活かし、今後は御社のようなグローバルに事業を展開する企業に貢献しながら、キャリアを伸ばしていきたいと考えております。

**年収を上げる自己PR作成のポイント：一番の強み何なのか、結論から書く**

広報の自己PRでは、自分の一番の強みは何なのかを簡潔に伝えることが大切です。結論から書き始めることで、インパクトがある自己PRにすることもできます。

そして自己PRは量を書き過ぎると印象が薄くなるリスクがあるため注意が必要です。

PRしたい経験やスキルがいくつかある場合も、自己PRは3つ以内にポイントを絞って作成するのがおすすめです。

また将来の方向性やキャリアプランが明確にある場合は、その内容も加えておきましょう。

広報として年収を上げることに役立つスキル・経験は、「管理職としてのマネジメントスキル」と「成果を出した実績」の二つです。マネジメント経験がある場合は、工夫した取組みを記載しましょう。実績がある場合は例文のように具体的な数字を示すことが大切です。